令和七年度宮城県支部研修会成績

日時 令和七年九月二十七日(土)

会場 東京エ レ ク 口 ホ ル宮城

佐怒賀直美 (本部選者)

特選 豆機関車走る蜻蛉の広場かな 篠沢 亜月

秋あかね谷風像の髷つかむ 鈴木わかば

二三本すすきを挿して履物屋

髙平

悦子

秀逸 機関車の汽笛待ちたる秋の空 宮野かほる

虫すだく天地有情の碑の裏に 及川ななを

巨大なるコ ックの壁画秋暑し

小野寺みち子

峰雄

子平像筆の尖(とんが) る豊 0 秋 明石

秋うらら輪投十発命中の

横丁の手押しポンプや秋の声

佳作

秋澄むやチャ ~ ルより人あふれ出て

渡辺

柊子

堀之内久子

佐藤眞知子

青木由美子

母子像に風 の触れゆく秋意かな

車椅子の子 のにぎりたる薄紅葉

高橋

雪子

佐々木和子

佐藤眞知子

寛ぎのふたり の像や虫すだく

爽やかや芭蕉の辻の竜に塩

胴内に秋の日の入るこけし塔

仙台に多き樅ノ木小鳥来る

蛇穴に入りてきらめく広瀬

吟行会どの道行けど草の花

狩野

髙宮

義治

坂内

佳禰

星

節子

互選高得点

秋あかね谷風像 の髷つ か む

胴 内に 秋 0 日 0 入るこけし塔

S L の余生しずかや雁渡

> 鈴木 星 節子

わか

ば

玉井

瑛子

秋麗の街を映して鏡売る

母子像に風の触れゆく秋意かな

表具屋の箒三本鳥渡る

秋澄むやチャペルより人あふれ出て

二三本すすきを押して履物屋

屋代ひろ子

堀之内久子

田 村 恵子

髙平 渡辺 悦子 柊子